

日東ホームペデスタル (ペデスタルベース)

(HVP-3P・HVP-5P・HVP-7P)

取扱説明書

このたびは、日東ホームペデスタル(ペデスタルベース)をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。施工及び使用前に必ずこの取扱説明書をすべて熟読し、正しく使用していただくようお願い致します。又、この取扱説明書は大切に保管してください。

⚠ 危険

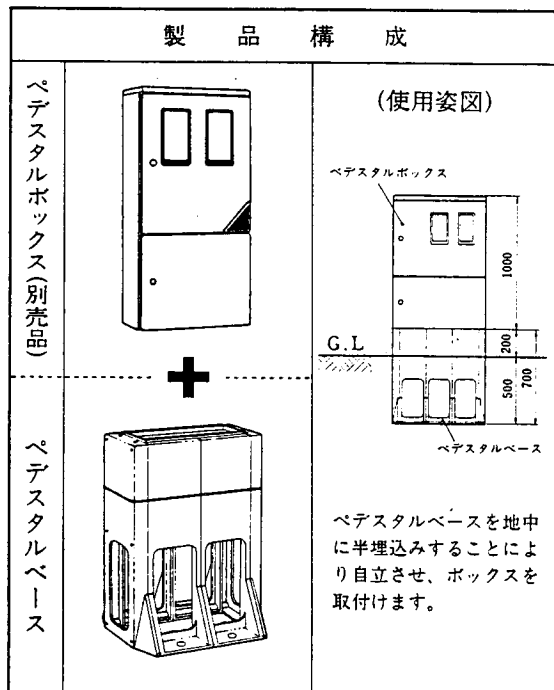
- ・日東ペデスタルは低圧専用ですので、高圧・特別高圧には絶対、使用しないでください。
- ・ペデスタルの転倒防止の為、水はけの悪い場所、軟弱地、車両と接触する恐れのある場所等には、設置しないでください。

⚠ 注意

- ・使用環境等により部品の劣化等が発生いたします。
落下、転倒、水の侵入等の発生の原因となりますので定期的に点検を行い、適宜部品交換してください。
- ・部品脱落の恐れがあります。配線工事完了時に全ての部品取付ネジを増し締めしてください。

(お願い)

- ・ペデスタルボックス部は別売品となっております。下表に適合するペデスタルボックスをお求めの上、御使用ください。
- ・別売品のペデスタルボックスの電力量計取付高さにつきましては、電力会社により異なる場合がありますので、施工前に内線規程で確認するか、図面による事前申請を行ってください。



| ペデスタルベース 品名記号 | 適合ペデスタルボックス |
|------------------|-------------|
| HVP-3P | HVP-3LT |
| | HVP-310 |
| HVP-5P | HVP-5LTN |
| | HVP-5LTP |
| | HVP-5LTC |
| | HVP-5G |
| | HVP-510 |
| HVP-7P | HVP-7LTNC |
| | HVP-7LTPC |
| | HVP-710 |

ペDESTALベース 標準施工手順

(1)ベースに合わせ、適当な大きさの穴を深さ600mm以上掘ります。
この穴の底面にベースが傾かないように切り込み碎石を約100mmの厚さで敷込み、転圧します。ペDESTALベースの埋込深さは、必ず500mm以上確保してください。(図1)

⚠ 危険

ペDESTALの転倒防止の為、上記埋込深さを必ず確保してください。

(2)管路は開口部をくぐらせ、その末端はペDESTALの上面より少し出るくらいに先行配管をしておきます。(図2)
(管路は入れやすい開口部を使用してください。)

(3)水準器等でペDESTALベースの水平を充分に出してから、脚部を捨てコンで固定します。この時、確実にG.Lラインまで埋めてください。(図2)
(捨てコンは脚部だけに留めてください。)

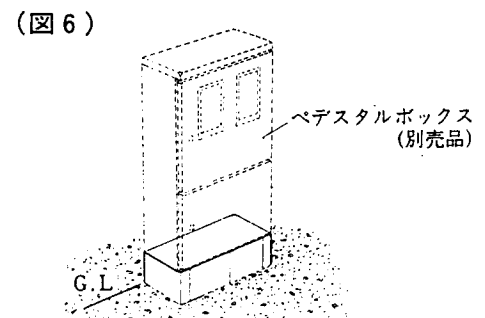
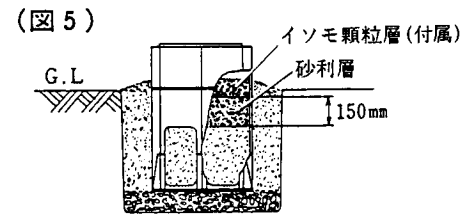
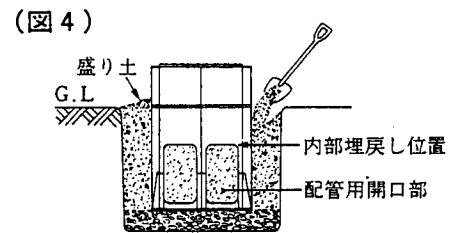
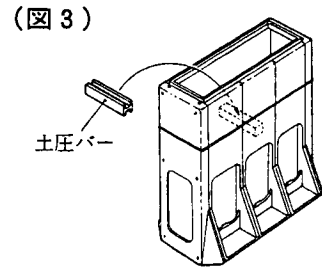
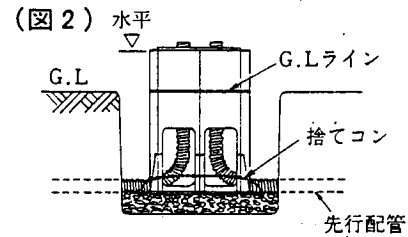
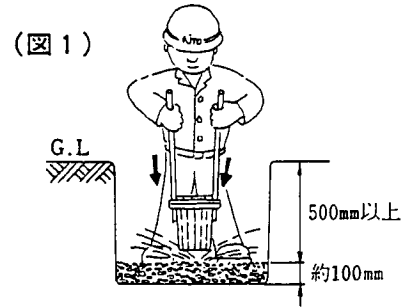
(4)HVP-7Pについては、内部中央の前面と裏面に土圧バー(アイボリー色)をはめ込んでください。(図3)

(5)ペDESTALベースの外側及び内部を掘削土で埋戻します。この時、内部は配管用開口部の上端まで埋戻します。(図4)

(6)防湿の為、基台内部に砂利層とイソモ顆粒層を設けます。砂利層は150mm程度とし、梅干大の大きさの砂利を使用します。さらに砂利層の上に付属のイソモ顆粒を敷きますが、飛散防止の為、ボックス設置後に入れてください。(図5)

(7)ボックス(別売品)部の設置は付属の取扱説明書に従ってください。(図6)

注) ペDESTALボックスの設置時期がずれる場合は、ペDESTALベースの上にビニルシート等を被せて、雨水の侵入を避けてください。



NITTO 日東工業株式会社

営業本部/愛知県愛知郡長久手町大字長湫字蟹原1 (0561)62-3111(代)
工場/名古屋・浜松・菊川・中津川・佐賀巖木

| | | | | | |
|--------------------|---------------------|----------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| ■営業所 | 水戸(0292)47-1811(代) | 東京(03)3424-1961(代) | 静岡(0537)35-2151(代) | 長野(0262)34-8871(代) | 神戸(078)578-5501(代) |
| 札幌(011)621-1301(代) | 土浦(0298)24-5005(代) | 東京東(03)3878-3121(代) | 沼津(0559)24-5271(代) | 金沢(0762)91-2737(代) | 高松(0878)81-3651(代) |
| 仙台(022)232-5671(代) | 大宮(048)665-6731(代) | 東京北(03)3982-5421(代) | 名古屋(0561)62-7711(代) | 富山(0764)92-5571(代) | 広島(082)243-0230(代) |
| 盛岡(0196)24-6433(代) | 宇都宮(0286)32-6188(代) | 東京足立(03)3629-4041(代) | 岡崎(0564)55-8361(代) | 京都(075)352-3501(代) | 岡山(086)243-9270(代) |
| 郡山(0249)23-7913(代) | 高崎(0273)28-5610(代) | 多摩(0423)33-0871(代) | 四日市(0593)52-1414(代) | 大阪(06)932-1171(代) | 福岡(092)482-2211(代) |
| 新潟(025)382-3181(代) | 太田(0276)48-6700(代) | 横浜(045)253-2631(代) | 岐阜(0582)76-1601(代) | 大阪南(0722)53-0831(代) | 北九州(093)921-6639(代) |
| 長岡(0258)24-2731(代) | 千葉(043)227-1311(代) | 厚木(0462)27-4771(代) | 松本(0263)26-5298(代) | 姫路(0792)84-8211(代) | 熊本(096)378-7899(代) |